

第 205 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和 4 年 7 月 27 日（水） 13：30～14：22

場 所：浜田まちづくりセンター1 階研修室 1、2

出席者：岡田教育長 宇津委員 花田委員 杉野本委員 岡山委員

事務局 森脇部長 草刈課長（代理：齋藤係長） 山口課長

鳥居室長 田中課長

書記：日ノ原係長 皆田主任主事

新型コロナウイルス感染防止に伴う出席者の調整のため、議題、報告資料のなかった邊担当部長、猪木迫担当部長、松山担当課長、木屋担当課長、永田担当課長、濱見室長、岩崎分室長、細川分室長、上原分室長、石原分室長は、欠席。

議事

1 教育長報告

2 議題

(1) 学校給食費の改定に係る諮問について（資料 1）

3 部長・課長等報告事項

4 その他

(1) その他

1 教育長報告

岡田教育長

皆様、本当に暑い中お集まりいただき、ありがとうございます。
教育長報告ということで、7 月を少し振り返ってみると、一旦沈静化をしていたコロナウイルス感染者が浜田市でも急増し、学校では感染後の対応に神経を使った月となり、7 月 20 日の終業式を少し前倒しにした学校も 2 校あった。

ただ、全体としては、そうした中でも大きな混乱はなく、夏休みに入れたのではないかなと思っている。この様な時期ではあったが、委員方には小中学校への学校訪問や統合幼稚園の保護者説明会等にお出かけいただき、お礼を申し上げたいと思う。

学校の現場を見て、また、管理職の話を聞いて色々とお気づきになることもあったのではないかなと思う。今後、コロナウイルスの感染が完全に収まるということに期待はしたいと思うが、これからは、コロナウイルス感染の特性を正しく理解して、正しく恐

れて、with コロナの中で、いかに学校活動を止めずに継続していくかという感染予防対策をしていく必要があるのではないかと感じている。

それではお手元の資料に基づいて、主な活動内容について触れさせていただきたいと思う。

① 6月30日（木）市教研幼稚園部会公開研修会（石見幼稚園）

浜田市教育研究会の幼稚園部会の公開研修会が石見幼稚園で開催されている。

私は、幼児の間は遊ぶことで色々な多くことを学んでいくと思っているが、この遊びへの取組、あるいは周囲との関係づくりを、幼稚園がどのように支えていくのかという内容で研修会を開催された。幼稚園が幼児教育の視点を持って、園児に接しておられるということを実感できた研修会となった。

② 7月1日（金）定例校長会（中央図書館）

この日は、校長、園長研修会ということで、浜田市ご出身で鎌倉女子大学の理事を務めておられる高橋正尚さんから、これからの学校教育について、ご講演をいただいている。

私も聴講をさせていただいたが、学習指導要領に沿ったお話を伺いながら、その内容を校長先生方も再確認されたのではないかと感じている。

③ 7月5日（火）浜田市教育委員会学校訪問（浜田東中）

浜田市教育委員会の学校訪問であるが、7月5日から7月の15日まで、延べ7日間を要した。25校訪問していただいたが、大変長い期間、お出かけいただくことになった。本当にありがとうございました。

④ 7月6日（水）市長表敬（全日本小学生ソフトテニス選手権出場）

全日本小学生ソフトテニス選手権に出場する児童の市長表敬を受けている。

7月には、この他にも市長表敬、副市長表敬、教育長表敬というようなかたちで、色々な表敬を受ける機会が本当に多かった。文化やスポーツの多くの場面で、子供たちが全国大会に出場する等の活躍を報告してくれるわけだが、そのことを非常に嬉しく思っている。

⑤ 7月11日（月）浜田郷土資料館見学会

浜田郷土資料館見学会では、今、郷土資料館がどれだけ老朽

化しているのか、収蔵の状況はどうか、そこでどういう展示をされているのかということ、浜田市内全体のまちづくりセンターの協力を得て、見学会を開催している。

この日は私も見学会に参加し、実際においでになられた方から感想をいただいている。やはり、非常に古くなっていて、収蔵の状況を見ると、これは何とかしなければならないのではないかという声が多かった様に思っている。

⑥ 7月16日（土）市長表敬（ボクシング女子日本アトム級王者・伊賀薫選手）

この市長表敬では、地元の出身の伊賀薫さんが、ボクシングの女子日本アトム級のチャンピオンになったと報告を受けている。

⑦ 7月18日（祝・月）トランポリン体験会・強化選手発掘プロジェクト（県立体育館）

トランポリンの体験会ということで、オリンピックにも出場された選手をお招きして、体験会や強化選手の発掘プロジェクトが開催された。

これは国民スポーツ大会で、浜田市はトランポリンの会場となっており、今、トランポリンというのは、10m程度の高さのある施設が必要だということで、その練習会場等についても色々な要望もいただいている。こうした2030年の国民スポーツ大会に向けての準備も少し始めていかなければならない状況だと思っている。

⑧ 7月19日（火）災害対策本部会議

災害対策本部会議が開催された。浜田市では、大雨の影響で大きな被害はなかったということで喜んでいるところである。

⑨ 7月20日（水）浜田水産高校副市長表敬（カッター部全国大会出場）

浜田水産高校のカッター部が全国大会に出場するという報告を受けている。

⑩ 7月22日（金）島根県都市教育長会議（浜田市役所）

島根県の都市教育長会議が開催された。県内の各市の教育長が集まり、休日の部活動の地域移行について、意見交換をさせていただいた。

全ての教育長が、これは非常に大きな課題だと考えておられ、まだまだ各市、国の動きもなかなか見えない中で、その対

応を模索されている状況であった。9月中のところで、おそらくこの地域移行に対する財源措置等も含めて、少し国の概略等が示されるのではないかという情報があり、教育長会議の中で確認をさせていただいている。

また、詳しいことが分かり次第、教育委員会でも報告をさせていただきたいと思っている。

⑪ 7月25日（月）浜田商業市長表敬

⑫ 7月25日（月）浜田高校市長表敬

浜田商業高校のIT商業研究部や郷土芸能部、それから文芸部や陸上部で全国大会出場の報告を受けた。

浜田高等学校においても、報告書に書いてある様に、非常に多くのスポーツや文化の部活動で全国大会に出場されるという報告を受けている。

明日、これにもしかしたら甲子園出場報告が加わればいいなという思いである。

⑬ 7月26日（火）石見恒心会（剣道）教育長表敬

石見恒心会というのは、剣道の小学校の大会で、島根県で勝ち抜いて全国大会に出場するという表敬であった。

⑭ 7月26日（火）浜田市公立幼稚園PTA連合会要望

昨日、浜田市の公立幼稚園のPTA連合会の要望書を受け取った。7月7日に開かれた保護者説明会でも、色々な意見をいただいたが、そうした内容も要望書に盛り込まれていた。改めて、このことについては丁寧に回答させていただいたところである。

内容については、当日参加された方は、あの時の事務局からの回答と重なる部分が多かったと思う。

⑮ 7月27日（水）浜田中央スポーツ少年団教育長表敬（全日本小学校SB選手権大会）

本日の午前中には、浜田の中央スポーツ少年団が全日本小学生のソフトボール選手権全国大会に出場されるという報告を受けている。本当に多くの子どもたちが頑張ってくれている。

1か月間の報告は以上である。

今のところで、質問等はあるか。

質疑応答

特になし。

2 議題

(1) 学校給食費の改定に係る諮問について（資料1）

草刈課長

（代理：齋藤係長）

資料1をご覧いただき、浜田市の学校給食費についてであるが、前は令和2年度に改定をしており、令和4年度末をもって3年経過する。令和2年度に改定し、令和2年度、3年度、4年度、の3年間について、各地域で少しバラつきはあるが、同じ金額で給食費を設定している。

前回の給食審議会からの答申では、附帯意見として、「物価情勢を注視する中で、概ね3年ごとを目安として、適正な給食費について検討されたい」とある。令和4年度のところで、令和5年度以降の3年間の給食費について、浜田市学校給食審議会に諮問をしていただく予定にしている。

給食費については、基本的に消費者物価指数等を参考に、どれぐらい過去3年間で基準時より上がっているかということで、給食費を上げるまたは下げることが決まってくわけであるが、前回の基準である平成30年4月と令和4年度の4月を比べると6%以上、上がっている状況である。6%とは、食糧費だけで見て6%になっており、いろんな物資や運搬等、色々あるが、そういったことも含めて6%以上ということは、単純に考えれば給食費が上がるようなかたちになるかと思っている。

今のウクライナ情勢やコロナウイルスの関係等もあるため、今後の物価指数についてはなかなか予測が難しいが、その辺りも含めて給食審議会でも審議をしていただく予定にしている。

給食審議会であるが、第1回目を8月29日（月）に予定している。令和4年度についても、給食費を変えることが今のところではできないため、給食の食材で学校給食の栄養バランスや量を保つことがなかなか今は難しい状況にある。今年度については、国の交付金等を活用し、保護者の方々の負担にならないような取組を内部検討しているところである。

ちなみに前回の令和2年度での改定では、小学校が18円、中学校が20円の値上げをしている。令和2年度に値上げをしたが、2年度、3年度については激変緩和措置ということで、小学校では18円の値上げをしたが、その半額の9円、中学校については20円の値上げをしたが、半額の10円を保護者の方に助成する措置を市で施策として決めている。

岡田教育長

以上、簡単ではあるが、学校給食費の改定に係る諮問について、説明をさせていただいた。

ありがとうございました。

説明があったとおり、8月29日に給食審議会が予定されている。その会議の中で、本日の案の内容で諮問をしてもいいかという提案である。

前回の見直しからの経緯や、前回の見直しの時に、概ね3年ごとに適正な給食費について検討されたいという附帯意見等も踏まえての、今回の諮問というところである。

このことについて、あるいは現在の物価上昇等で委員方のお考えについて、少しご意見をいただきたいと思う。

あるいは、事務局に対して質問等あれば願います。

宇津委員

これについては、今年度この審議会に諮問をして、そこからの提言をまとめられて、今年度中に次年度以降の価格について、給食費について、具体的に挙げていくという動きであるか。

草刈課長

そうである。令和5年度以降である。

(代理：齋藤係長)

花田委員

審議会はいつからいつまでであるか。

草刈課長

第1回目が8月29日、2回目については今のところ未定であるが、9月中に予定をしており、3回目は10月を予定している。ひと月ごとぐらいで予定をしている。前回は4回実施しており、今回も4回は実施する予定であるが、早めに終われば3回で終わる可能性もある。一応、8月、9月、10月で3回の予定にしている。

岡田教育長

給食費については、それぞれの給食センター、全て統一ということによろしいか。あるいは、学校で、自校方式でやっているところは違うのか。

草刈課長

調理場ごとに給食費は異なる。前回の答申では、統一に向けて検討されたいという附帯意見をいただいている。しかしながら、統一することが規模の関係等もあり、実際問題はなかなか統一するのが難しいのではないかなと事務局の中では思っているが、今回の審議会の中で、改めてそういった意見があれば、そういった流れになる可能性もある。

(代理：齋藤係長)

前回の答申の時に給食費の統一ということが附帯意見としてはついたものの、子供たちの人数等があるので、当然大量に食材を買えるところとそうでないところもあって差があるため、なかなか難しい状況は今でも続いている。

岡田教育長	このことについて、改めて今度の審議会で協議をお願いするということでしょうか。
草刈課長 (代理：齋藤係長)	仮に物価上昇率が6%であれば、基本的には今の金額に6%を加算したものが給食費になっていくが、一番低いところと高いところで近づけていこうと思えば、なかなか難しいと思う。そういった議論になるのはいいが、結果的にはどうなるかだが、その中で審議をしていただくようなかたちになるかと思う。
岡田教育長	審議会委員はある程度決まっているのか。どういった方がおられるのか。
草刈課長 (代理：齋藤係長)	審議会委員については、小学校の校長先生が2名、浜田市教育研究会の給食部会から2名、PTA連合会から3名、浜田保健所の衛生指導課長、金城、旭、弥栄、三隅地域から各1名、学校給食会理事長ということで、合計13名の委員である。
岡田教育長	承知した。 その他、ご質問等あればお願いします。
杉野本委員	人口減を止めるというか、日本中どこも人が減っている中で、子どもへの手厚い支援で増えているところも若干あるが、手厚い支援の中に給食費の無償化をしているところが県内でもあるのではないかと考えている。
森脇部長	その辺りの議論というのは、浜田市は全然まだされていないか。他市においては、無償化をされているところもあるが、浜田市においては今のところは具体的な話は出ていない。
岡田教育長	ただ貧困家庭については、就学援助費等が20%も出ているというようなこともあり、ある程度は対応していると考えている。
岡田教育長	私からも少し補足であるが、給食費を急激に値上げしないようにということで、2分の1に抑えるという激変緩和措置を1年とった。ところが2年目以降も少子化対策として、やはりその手当てをしっかりとしなければならないということで、本来2分の1の削減は1年間だけの時限だったものを、もう1年延長するという対応はとっている。無償化まではできていないが、そのような措置、対応は浜田市の方でも考えてやっている。
杉野本委員	承知した。
岡田教育長	いずれにしても、3年経過しているということもあるため、改めて審議会に諮問をさせていただくということ承認いただけるか。
各委員	全会一致で承認

岡田教育長

ありがとうございます。では、この様に進めていきたいと思う。

3 部長・課長等報告事項

森脇部長

令和4年度 9月会議日程（案）（資料2）

資料2をご覧いただき、市議会の日程についてである。

まず、8月4日に総務文教委員会が開かれる。

8月17日には臨時議会が開かれる。

次に9月1日に9月議会が開会する。

9月20日には予算決算委員会が開かれる。ここでは、総務文教関係の昨年度の決算について質疑応答することとなっている。

9月29日には採決で議会は終わることとなっている。以上である。

岡田教育長

9月議会の日程について報告いただいた。補足であるが、これまで一般質問の時は、それぞれ議員方が個人一般質問するだけで、3月の議会の時には会派代表質問があった。

この9月からそれぞれの常任委員会の中で、色々と視察をされたり、研究をされたりしている内容について、特に執行部の意見を聞きたい場合に、常任委員会代表質問が毎回設けられる予定となった。常任委員会を代表して質問された委員は、その内容と重ならない部分で、同じ議会の会議の時に、一般質問ができるというルールで改正されたため、補足をさせていただいた。

その他はよろしいか。

各委員

特になし。

日ノ原係長

行事等予定表（資料3）

私の方から代わりに説明させていただく。資料3をご覧いただき、行事等予定表である。期間は7月27日から8月31日である。

委員方にご案内が行くものについては、丸を付けさせていただいているが、ここで1点追加をさせてほしい。8月4日（木）令和4年度ふれあいフォーラムについては、本日、案内をお配りさせていただいている。申し訳ないが、教育委員のところに丸印を付けていただき、追加をお願いします。

それ以外の丸の事項については、8月6日、7日に開催され

岡田教育長
各委員

る第 38 回中国中学校柔道選手権大会、8 月 22 日の第 206 回教育委員会定例会である。よろしく願います。説明は以上である。

行事等予定表について、ご質問等あれば願います。
特になし。

山口課長

令和 4 年度運動会及び学習発表会等日程（資料 4）

運動会については、多くの学校が午前中開催というかたちで実施の予定である。

下段のアスタリスクであるが、来賓について記載している。旭中学校以外の学校については、来賓のご案内はしないということで今計画されている。ただ、委員方が来られること自体はシャットアウトするわけではないため、児童生徒の頑張る姿を見ていただければと思う。以上である。

岡田教育長
各委員

今年度の運動会及び学習発表会日程について、委員方からご質問等あれば願います。

特になし。

鳥居室長

第 4 回（7 月）市校長会資料（資料 5）

資料 5 をご覧いただき、浜田教育事務所長の学校訪問に同行させてもらいながら、各小中学校の授業改善について、計画等々、話をさせていただいた。その中からいくつかの情報でいいなと思うものを校長会で紹介をしたというのが、今月である。

1 ページ目は、ある小学校の研究職員会で 4 月当初に出された研究主任からのものを転記している。本物はパワーポイントで、もっと見やすいものであった。我々が提案している授業改善の「子どもの声でつくる授業」に沿った考え方をしっかり分かりやすくまとめていただいたと思っている。

それから 2 ページ目に四角囲いがしてあるが、この四角囲いについては、その研究主任が自分が授業実践をする上で、いつも自分に問いかけているものである。自分の授業はこうだったかなということで、いつも振り返りをしていると職員に紹介されたものである。いいなと思ったのは、ほとんどの主語が子どもになっている。子どもの状況はどういう状況だったのか、こうやってたかというような問いかけがしてあって、この学校の

職員はこれで共有をされて、自分の振り返り等々をされるようになっている。非常に参考になるものであったため、夏休みの研修等々で使ってくださいと紹介をさせていただいている。

3 ページをご覧ください、授業改善に合わせて家庭学習とメディアについての取組状況、計画についても聞き取りをして、情報共有をしている。その中で、今後色々な学校で参考にしていただきたいと思うものを挙げている。詳しくは資料 A、B、C というかたちで後ろに付けているが、(1) の B 中学校というのは、全校体制で家庭学習について学級指導をし、それから今後のことについて計画を立ててやってみるといようなことをされている。同じパワーポイントを全ての教室で活用してやっている。そのパワーポイントの中に、卒業生 2 名が自分の家庭学習について語っているのを映像で流している。この学校は、今年度の 4 月から、自学をする前にめあてを立てて、めあてに沿って家庭学習をしていくことを取り入れられている。それは卒業生がそういう取組をしており、それを取り入れようということで、先生が語るより、子どもが語った方が説得力があるなと感じた。

一番素晴らしいなと思ったのは、家庭学習をする意義について、全ての子どもたちが共通で理解ができるようなスライドになっていること。1 年生から 3 年生に向けて、どのように家庭学習をしていくのかという道筋が、全ての子どもたちに分かるようになっているところが素晴らしいと思って見させていただいた。

それから (2) の C 小学校、D 中学校の取組から、資料 B のところで、非常に見え辛くて申し訳ないが、日々の家庭学習について計画をし、実践して振り返るものを用意したものの実践である。

C 小学校については、1 週間分のシートを作っておいて、週の初めに計画を立てて、毎日の終礼の時に修正をして実践をして、振り返りをしていくというようなかたちになっている。

D 中学校については、中学校の子どもたちはデイリーライフとかあゆみ等、いわゆる小学校では連絡帳みたいなノートを持っており、そのページに午後 5 時から夜中にかけての時間帯が区切ったものがあるので、そこに計画を立てて実践したもので違っていれば修正をしていくというようなもので、改めてカー

ドを作るのではなくそういうものを利用して行う実践について、紹介をさせていただいている。

日々、記録をつけながら計画を立てて自分で実践する力を育てましょうということで取り組んでいるため、そういった取組が既にどんどん進んでいると紹介をさせていただいた。

続いて4ページをご覧ください、夏季休業中の研修について、新たに各学校にお知らせをしている。協調学習研修については後半に予定されているが、図書館活用教育研修についても、今の状況を鑑みて、リモート開催で予定している。

協調学習については、今までどおり CoREF の方々にやっていただくことにしている。

図書館活用教育については、少し原点に戻ってくださいということを担当者をお願いをしている。図書館活用の意義のところからしっかり先生方に伝わるような研修にしてくださいということで、以前、島根県が図書館活用教育を推進されたのが槇川指導主事である。この方は今、大分県竹田市の教育委員会学校教育課の指導主事として入っておられる。その方をお招きしてということだったが、来られることは来られるが、教育委員会でリモート開催するかたちに変更している。

ICT 活用教育研修については、午前、午後の部ということで、午前は今のところ集合型で各学校1名、午後はそれぞれの先生方が自由参加となっており、4つの部門の中から自分の能力に応じて関心のある部門へ参加をしてくださいとしている。午後の部については、各学校においてオンラインで参加という予定にしている。

最後に4番目の授業づくりに関する研修材料としてということで、夏休みに入り、各学校1学期の振り返りや授業研究のまとめ等をされると思うが、それに対応ということで、資料Cとして校長会で紹介した後、各学校へこれを配布している。ある学校の公開授業を行った。非常に簡単な言い方をすると、話し合いにならなかった。子どもたちは意見を出す。出すけれども、討論にならなかった。比較、検討のところへ進まず、そこで時間が切れたので公開授業はそれで終わって、次の時間に再実践をされたということである。実はこの公開授業は、ICT 活用の公開授業であった。だが、やはり ICT ではなく、やはり授業は、肝のところは子どもたちで討論をしたりとか、そういったとこ

ろであると改めて確認できた授業でもあった。

授業者が、授業が終わった瞬間にすぐ私のところに来て、「どこがいけなかったんでしょうか。議論にならなかったのは、なぜだったんでしょうか。」と言ってこられたため、私は私なりにその場で助言させてもらった。その助言を受けながら次の授業をされたのが隣のページに載せているが、明らかに前時とは違った子どもたちの反応が生まれていた。前時はグループ協議をした後、見つけた一文とその理由を発表してくださいというような教師の指示だった。だから、子どもたちはそのとおりに言った。そこで時間が無くなり、議論にまでいかなかった。実はそこがいけなかった。却下した意見がグループの中であるはずだった。選んだ理由の中でどうして他の意見をやめたのかというところまでちゃんと言及しなかったため、このような状況が起こったのだと授業者に伝えたところだった。次の時間、授業者は、今日は違うところを考えていくということで、少し視点を与えている。

それから、もう1つ、次のところで「うれしそうにってどういうこと？」という言い方で、言葉とか表現に着目するような布石を打っている。この辺のところで子どもたちの発言が随分変わっていった。非常に参考になると思い、授業者に了解を得て学力向上推進室だよりに掲載させてもらった。

今週の月曜日には、これをパワーポイントで少し詳しく解説したものを、実は金城町の小中連携教育研修会のところでも説明をさせてもらっている。

議論にならずに終わってしまう授業はよく起こりがちであるが、そこには教師の先を見通した指示であるとか、コーディネーターが大切であるということをも1つの教材として、これを提供した。できれば休業中にこれを使いながら、結論を早く見ずに、どうすればいいのかなとみんなで協議する研修会を持ってくださいと話をしている。

併せて、2枚目の最後のところに四角で濃く囲っている部分があるが、この公開授業の最後のところで、今日のような授業が学力調査の問題で聞かれている部分に対応する授業ですよというコメントもさせていただいている。この授業でねらっているようなところが、今年度の学力調査の問題で出ており、実はここに、これと同じような設問がある。今日のような授業を

岡田教育長

していくと、こういう問題は解けるようになっていくという話
も併せてさせていただいたところである。

ただいま学力向上推進室長から校長会等で示された学力向
上についての色々な事例紹介等の話があった。委員方からご意
見、ご質問等あればお願いします。

杉野本委員

家庭学習とメディア接触について、7月に小中学校に学校訪
問に行った際にも、校長先生方から直接資料を見せていただき
ながら、取組への意気込みを感じ、楽しみにしているところだ
である。同じ中学校区で小学校がどのような取組をしているのか、
把握しておられるのかなと感じた。小中連携して取り組んでい
くことが今年の重点にしているということで、うまくその辺り
が噛み合っていくような、取組に繋がっていくところを楽しみ
にしている。

岡田教育長
各委員

その他はいかがか。

特になし。

田中課長

「第20回清水杯浜田市学童軟式野球大会」大会結果について
(資料6)

第20回清水杯浜田市学童軟式野球大会の大会結果について
である。浜田市出身の清水雅治さんの名前を冠した少年野球の
大会であり、第20回目になる。

今回は清水さんが開会式に出席され、出場選手へエールを送
られたほか、記念写真等も撮らせていただいた。

開催日は、7月16日、17日の2日間、会場は浜田市野球場
で開催している。

結果については、ご覧のとおり、優勝は西部野球スポーツ少
年団である。西部野球スポーツ少年団は、周布地域の子どもた
ちの所属する少年団で、清水さんの地元の方でもあるというこ
とで、良い結果であったのではないかと思っている。

優勝した西部野球スポーツ少年団については、今度は出雲市
で和田毅さんの名前を冠した、和田毅杯少年野球大会が県下で
開催されるが、その大会に出場するための浜田・邑南ブロック
予選へ、浜田市代表として出場される。

三浦龍司選手の世界陸上競技選手権大会(オレゴン2022)出場
について(資料7)

資料7をご覧いただき、三浦龍司選手が世界陸上競技選手権大会に出場された。

既に報道等でも周知されているが、今回、予選を走った結果、決勝進出とはならなかった。予選は3組あり、その中の第2組で登場したが、その組の中で第5位であった。各組3着プラスそれ以外の記録上位者6名ということで、タイムの競争となったが、全体で15名が決勝に進出する中、16番目ということでコンマ何秒という差で惜しくも決勝進出を逃された。

同日、このレースをライブ視聴ということで、東京からTBSで生中継をするため、カメラが来られた。この辺りではBSS山陰放送が中継されるが、レースが始まる前の応援の様子等が中継の中でも流れたというところである。

ここに掲載している写真で見ると、かなり観客がいっぱいいるように見えるが、実際には間隔を取っており、カメラの角度が上手いことはまって多く見えているが、当日はそんなに密にならない、数十名という規模であった。テレビのカメラ中継に映る時にはある程度カメラの中に納まるように撮っていただいた。体温等の管理をした上での感染対策をしっかりと行って、こうした応援活動ができたところである。

三浦龍司選手については、今回、世界陸上がオレゴン州で開催されたが、実は昨年予定されていたが東京オリンピックが延期になったことで世界陸上についても今年に開催された。2年に1回開催されるということで、来年度に今度はハンガリーのブタペストというところで、世界陸上競技選手権大会が開催される。

そして、その次の2024年にはパリオリンピック開催ということで、またそれぞれの予選で厳しい戦いは続いていくかと思うが、地元からこうした市民の声を届けるような応援を続けていければと考えている。

岡田教育長

田中課長からの報告事項2点について、ご質問等あれば願います。

各委員

特になし。

4 その他

(1) その他

岡田教育長

事務局からその他何かあるか。

日ノ原係長		特になし。
岡田教育長		その他のところで、委員方からご報告やご質問があればお願い する。
各委員		特になし。

次回定例会日程

定例会 8月22日(月) 13時30分から 浜田市役所本庁4階講堂 AB

次々回定例会日程

定例会 9月26日(月) 13時30分から 浜田市役所本庁4階講堂 AB

14:22 終了